

2020 年度個人研究報告テーマ一覧

2020 年度個人研究報告テーマ一覧

国語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
有木 大輔	①高校生のための漢詩づくり指導法		
	②日本漢文の句法研究		
杉村千亜希	①中古文学作品の教材化について		
	②和歌の指導法について		
関口 隆一	①川端康成の評論の研究		
	②現代評論の教材化の研究		
千野 浩一	①古典の導入教材のあり方		
	②近世文学作品の教材化		
	③近現代の創作物・サブカルチャーにおける古典の影響		
東城 徳幸	①昭和期の文学作品とその教材化の研究		
	②文学理論の国語教育への応用		
平田 知之	① 児童生徒のコミュニケーション能力向上に資する芸術表現体験についての実践研究		
	② 国語の特質についての指導		
森 大徳	①演劇的活動を取り入れた単元開発		
	②書き手との対話的な読みを促す単元開発		
	③オンラインでの協働学習の実践		

社会科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
小佐野浅子	①「中近世移行期」をどう学ぶか	「書評と紹介 柴辻俊六著『戦国期武田氏領の研究：軍役・諸役・文書』(『日本歴史』868号、2020)	
	②オンラインを活用した中学歴史の授業実践		
	③博物館・資料館から「展示」を学ぶ		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
早川 和彦	①新科目「歴史総合」・「世界史探究」と筑駒の世界史授業	新学習指導要領解説（歴史総合）の「問い」を授業にしてみる（本校教育研究会 2020. 11. 21）	高大連携歴史教育研究会第6回大会（2020. 7. 25-26）、山口県世界史教育研究会（2020. 12. 12）、第70回愛知県世界史教育研究会（2021. 2. 20）
	②植民地期朝鮮の普通学校における私事化イデオロギーの影響（仮）	「農村振興運動の立案と「卒業生指導」ー八尋生男の言説に注目してー」『中央大学政策文化総合研究所年報』第23号（2020年9月15日）	日本植民地教育史研究会第24回研究大会（2021. 3. 13）
	③学習院大学東洋文化研究所所蔵『友邦文庫』の調査		中央大学政策文化総合研究所客員研究員（所属プロジェクト名「韓国史研究と日本史研究の接点ー朝鮮半島と日本の共生を目指してー」委嘱期間 2019. 4. 1-2022. 3. 31）
宮崎 大輔	①オンラインを用いた地理学習		
	②世界の食文化と環境の関わり		
	③多様な民族の共存をどう扱うか		
山田 耕太	①新科目「日本史探究」の構想	『『世界の中のフランス史』から日本史探究へ』（『思想』2021年3月号）	
	②東アジアの視点で歴史学習を考える	日中韓三国共通歴史教材第3期 分担執筆	随時オンライン編集会議
山本 智也	①新科目「倫理」の基本構想		
	②新科目「公共」の基本構想		
	③政治的リテラシーを育成する授業の構想	「思考力を鍛える政治制度の学習」（本校教育研究会 2020. 11. 21.）	
	④「特別の教科 道徳」のカリキュラム編成	共著 <i>Tackling Cyberbullying and Related Problems : Innovative Usage of Games, Apps and Manga.</i> (Routledge, 2020)	
	⑤「駒場らしい学び」が培う資質・能力	「学校行事と総合的な学習の時間を貫く資質・能力の育成」『筑波大学附属駒場論集』第60集	
小貫 篤	①法教育の理論と実践	『法学を学ぶのはなぜ』（有斐閣）分担執筆	
		法務省「法教育視聴覚教材」作成協力	
		「経済規制と公的補償を権威から考える」シンポジウム発表	法と教育学会第11回大会（9. 6@オンライン）
		「日本における法教育の取組」招待発表	国際連合京都コンGRESS（3. 11@京都国際会館）
②紛争解決学習の理論と実践	『中等社会系教科教育研究』（風間書房）分担執筆		

数学科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
薄井 裕樹	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 60 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2021. 3. 31)	・全国 SSH 数学科教員研修会 (12 月)
	②高校における数学Ⅱの教材の開発・深化		
	③ICT 教材を活用した効果的な指導法の研究		
	④関数のグラフの概形把握に関する教材の開発		
鈴木 清夫	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 60 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2021. 3. 31)	・全国 SSH 数学科教員研修会 (12 月)
	②数学Ⅲ微積分の指導について		
須田 学	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 60 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2021. 3. 31) ・日本数学教育学会誌 第 102 回全国算数・数学教育研究(茨城)大会特集号(2020. 8)	・日本数学教育学会 第 102 回全国算数・数学教育研究(茨城)大会 (8/5~8/6)
	②高校における数学Ⅰの教材の開発・深化		
	③中学における幾何分野の教材の開発・深化		
	④問題解決のための課題作成法の研究		・全国 SSH 数学科教員研修会 (12 月)
	⑤コンピュータを利用した教材の開発		
須藤 雄生	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 60 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2021. 3. 31)	・全国 SSH 数学科教員研修会 (12 月)
	②再帰の考えに着目した教材の研究		
	③小学校算数との接続を意識した中学 1 年数量分野の教材研究		
	④高等学校における図形分野の教材研究と体系化の試み		
町田多加志	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第 60 集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高 6 年から大学へ(2021. 3. 31)	・全国 SSH 数学科教員研修会 (12 月)
	②取り組みやすい試験問題の構成の研究		
	③数学的思考を育てる作問の研究		
	④理解を助ける教具の研究		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
三井田裕樹	①数理統計学に繋がる中等教育の教材の開発・研究	・本校論集第60集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2021.3.31)	・全国SSH数学科教員研修会(12月)
	②中学校での幾何指導の研究		
	③数値実験を用いた統計学教材の研究		
	④高等学校教育での線形代数指導の研究		
吉崎 健太	①大学での学びにつながる教材・カリキュラムの開発	・本校論集第60集、創造的な教材・指導法及びカリキュラムの開発—中高6カ年から大学へ(2021.3.31)	・全国SSH数学科教員研修会(12月)
	②中学における代数分野の教材の開発・深化		
	③数学的思考を育てる作問の研究		
	④高次方程式の判別式について		

理科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
今和泉卓也	①生徒実験を軸にした発見的な授業展開と教材開発	第47回筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会(2020.11.21)	
	②スマートデバイスを活用した測定系の開発と物理実験		
	③ICTを用いた能動的態度で取り組める教材の開発		
真梶 克彦	①物理グループ別実験の開発と実践(SSH)		
	②オンライン授業に効果的な実験教材の開発と実践		
	③ICTの活用を視野に入れた「波動分野」の教材開発		
梶山 正明	①生徒の興味・関心を高める化学実験教材の開発 (既成教材の内容検討と実験書の活用)		
	②「理数探究」の実施に向けた内容の検討		
吉田 哲也	①結晶を用いた分光学への興味・関心を高める実験教材の開発	第47回筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会(2020.11.21)	
	②高2課題研究「ともにいきる」における附属特別支援学校との連携 効果的な実験教材の検討		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
内山智枝子	①探究スキルを育むミニレッスンの設計	第47回筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会 (2020.11.21)	
		「ウイルスを題材とした『探究』する力を育むための授業プログラム」日本生物教育会 生物研究 59 (2020.8)	
	②遺伝分野の教材開発と授業設計に関する研究	「塩基の相補性を確実に示す DNA 教材の重要性」生物教育 61(3)、170-179、2020	
		「高校生にとって「身の回りの事物・現象」とは? -生物に関するアンケート調査より-」オンライン発表 2020.8.22	日本理科教育学会第70回全国大会オンライン (2020.8.22)
③博学連携によるモデル事業の構築			
宇田川麻由	①生態学分野の実験・実習教材の開発		
	②探究のサイクルを回す生徒実験・課題研究の在り方	「海外の高校と共同して行う理科課題研究への取り組み」オンライン発表 2020.8.22	日本理科教育学会第70回全国大会オンライン (2020.8.22)
		第47回筑波大学附属駒場中・高等学校教育研究会 (2020.11.21)	
	③生命倫理を扱う生物授業の研究		
高橋 宏和	①日本の下部中新統産ウミナナ科貝類化石の産状と分類～Vicaryella 属の再検討	筑波大学附属駒場中・高等学校論集第60集	
	②日本の下部中新統産熱帯性干潟貝類化石群集の分布と特性		

保健体育科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
合田 浩二	①姿勢の記録と分析方法の教材化		
	②体育実技における適正な目標設定		
	③睡眠・食事・運動と体温の変動・行動意欲との関係		
	④外出自粛が生徒の体力に及ぼす影響と回復過程の記録	「コロナの影響を受けた保健体育の授業実践の検討」、筑波大学駒場論集第60集	
登坂 太樹	①オリンピック教育の教材開発		
	②日本剣道形の成立背景の研究		

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
横尾 智治	①保健体育科授業実践の向上	「体育における主体的問題解決能力に関する検討」、筑波大学駒場論集第60集 「コロナの影響を受けた保健体育の授業実践の検討」、筑波大学駒場論集第60集 「高校体育における主体的問題解決能力の育成のための達成度評価テスト項目の開発—国立大学附属学校の事例—」、身体運動文化研究26(2021)	
	②中学・高校サッカー部の運動能力発達		日本サッカー指導者協会 JFCA オンラインセミナー (2020.7.25)
岩田 大輝	①保健体育科授業実践の向上		
	②生徒の学力と生活習慣・体力の関係性の研究		
	③外出自粛中の生徒の生活習慣と体力の関係性の研究		
山合 洋人	①保健授業評価尺度の開発		
	②保健・体育のオンライン授業の開発・実践		
	③保健体育科授業実践の向上	『保健科教育学の探求』、大修館書店、pp283-288	

養護

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
早貸千代子	①精神保健メンタルヘルスリテラシー教育の実践研究	中2保健授業で実践	東京大学相談支援研究開発センター発達障害、精神障害学生事例検討会(2021.2.13、2.27)
	②高2課題研究「障害科学;ともにいきる」の実践研究	授業実践	筑波大学附属聴覚特別支援学校(2021.3.9)、筑波大学サイバニクス研究センター(2020.9.13)、筑波大学附属大塚特別支援学校(2021.2.27)
	③学校保健の視点から捉えた新型コロナウイルス感染症への対応	「学校保健の視点から捉えた新型コロナウイルス感染症への対応」学校心理学研究2020、20、1-7	東京都私立国公立養護教諭研究会新型コロナウイルス感染症研修会(2020.12.12)
	④養護教諭が行う道徳教育について	中2道徳の授業で実践(「障害とは」)	
亀村ひかり	①養護教諭から発信する学校保健への働きかけについて		
	②健康診断について		
	③養護教諭が行う道徳教育について		

技芸科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
植村 徹	①クラウドを利用した共同学習環境の検討	・マイクロソフト認定教育イノベーター(2016-21) ・他教科での Teams 運用の支援	
	②SSH シリーズセミナー「メディア虎の穴」のカリキュラム構成と実践	「メディア虎の穴」の運営	
	③成人年齢 18 歳化を見据えた消費者教育	・高 2 授業「中学生向けに消費者被害防止のビデオ教材をつくろう」の実践	・筑波大学附属中学校研究協議会にて、話題提供(2020. 11. 14、オンライン)
	④研究発表ポスター指導案の試作(アドビ株式会社、本校教諭(今和泉卓也・宇田川麻由・薄井裕樹・三井田裕樹・山本智也)との共同研究)	・2020 年度 東京都高等学校情報教育研究会 研究大会 ポスター発表(2021. 03. 29、予定)	
土井 宏之	①プレゼンテーションスキル向上のための実践・研究		
	②美術館・博物館と連携した題材の研究		
町田 健児	①Formation Musicale～幅広い音楽的教養の習得	各学年授業で実施	2019 年 6 月 16 日 元パリ地方国立音楽院教授 Fusako Margoni レッスン通訳担当
	②楽曲分析 メシアンによる調の色彩 共感覚の視点から	高 1 芸術選択音楽にて実践予定	
	③フランス歌曲・日本歌曲の演奏法研究	各学年授業で実施予定	2018 年 12 月 16 日 浜離宮朝日ホールでのリサイタル 2016 年 8 月 7 日 2017 年 8 月 5 日 銀座ヤマハコンサートサロンリサイタル
渡邊 隆昌	①中学校技術科教育の本質特性と教育理念	・実践に活かす 教育課程論・教育の方法と技術論. 学事出版. 共著. (2020. 6. 11)	・中学校各教科等担当指導主事連絡協議会 [中学校技術部会] (2020. 11. 27. オンライン)
	②高等学校情報科と中学校技術科における情報領域の系統性	・2020 年度の論集で報告「技術・家庭・芸術科 新教育課程への対応 第一報 情報の科学 情報 I を見据えて」	・高等学校各教科等担当指導主事連絡協議会 [高等学校情報部会] (2020. 12. 9. オンライン)

英語科

氏名	研究テーマ	研究発表・論文等 (雑誌名や学会名、題名、発行・発表年月日等)	研究にともなう研修・出張先 (年月日)
多尾奈央子	①online 授業実施における教材研究	2020『筑波大学附属駒場論集』(第60集)	
	②ニュース英語素材から四技能統合型教材開発	『CNN Workbook 2021 (Extended/Intensive)』2020.10月発行予定	
	③online 課題と生徒の思考力・創案力		
秋元 佐恵	①オンライン双方向授業の効果と課題	2020『筑波大学附属駒場論集』(第60集)	
	②自由英作文の効果的な指導法		
	③認知言語学に基づく文法の指導法研究		
八宮 孝夫	①中3英語LL・高3英語のオンライン授業の展開の工夫	2020『筑波大学附属駒場論集』(第60集)	
	②オーラル・イントロダクション再考	語学教育研究所・夏期講習会「題材中心のオーラル・イントロダクション」入門講師	
	③授業に活かす英語短編の開拓	W. Summerset Maugham “Louise” の研究・解説(英語研究サークル「たいまつ」8/30)	
山田 忠弘	①中1英語のオンライン配信教材	2020.11 本校教育研究会	
	②classroom を用いた課題提出とそのフィードバック	2020『筑波大学附属駒場論集』(第60集)	
	③Meet を用いたオンライン双方向授業		
高橋 深美	①Meet を用いたCommunication 英語Ⅱの授業	2020.11 本校教育研究会	
	②Meet を用いた中1英語の効果的な指導法	2020『筑波大学附属駒場論集』(第60集)	
須田 智之	①COVID-19 流行下でのオンライン授業実践について	2020『筑波大学附属駒場論集』(第60集)	
	②中2英文法指導		
	③Debate 指導による英語教育への提言		
阪田 卓洋	①即興的スピーキング活動の意義	2020『筑波大学附属駒場論集』(第60集)	
	②英語授業における効果的なICTの活用		
	③学校英文法書における「比較」について		